

横浜市における取組について

横浜市 みどり環境局

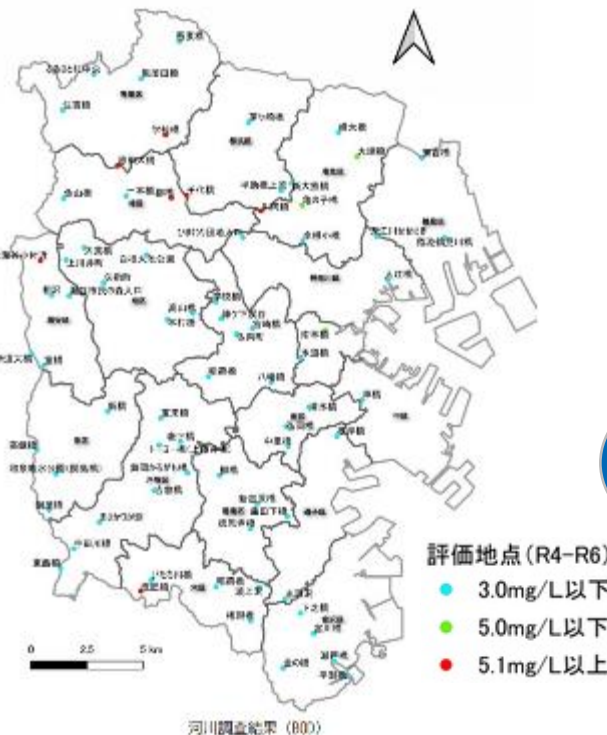
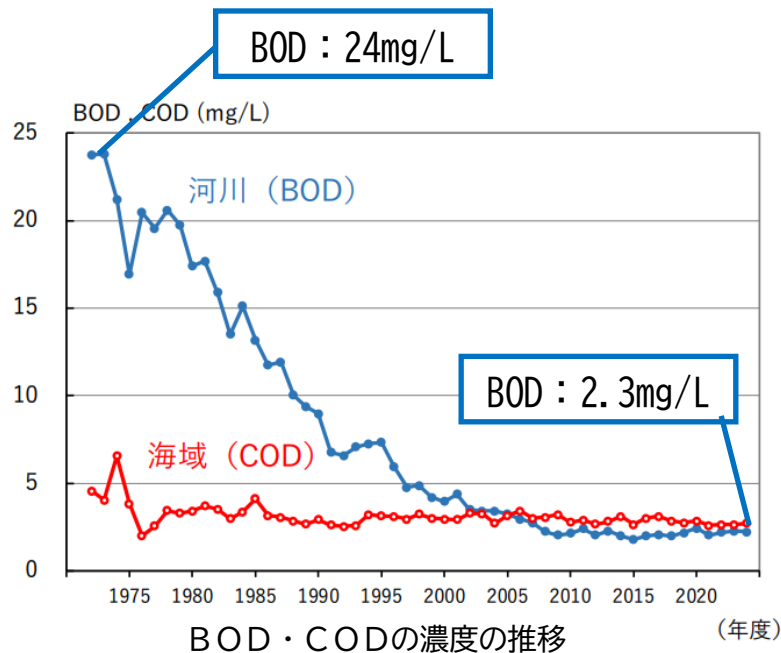
環境保全部 水・土壌環境課

百瀬 英雄

2026年3月16日(月)

横浜市の河川の水質改善の状況

事業所排水への規制や生活排水対策により、河川のBODが大幅に改善
→環境基準と同等以上の目標に対して高い達成率を維持（約86%の達成率）



2022～2024年度の
BODの結果
74地点中 64地点 で
3.0mg/L以下

良好な
水質を維持



水辺環境への市民満足度の課題

【環境に関する市民意識調査】

- ◆ あなたにとって次にあげる身のまわりの環境はどのくらい重要ですか。

川や池など
親しみを感ずる
水辺空間がある

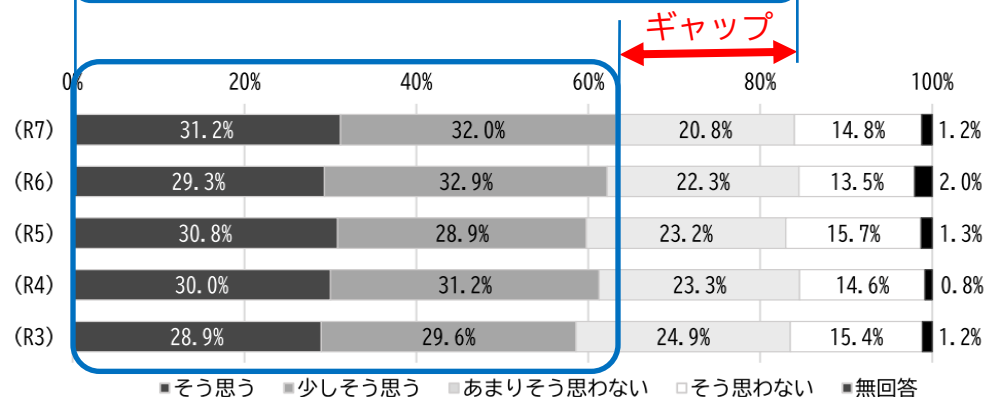
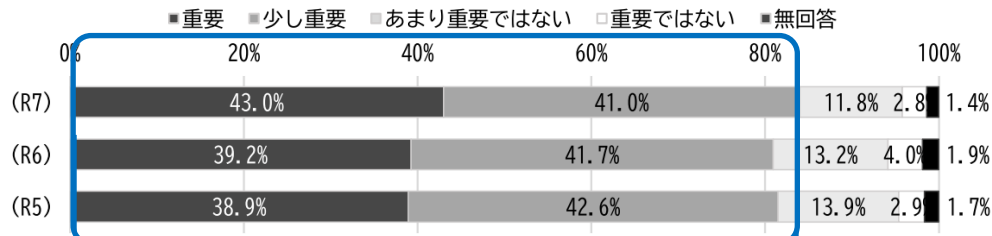
- ◆ あなたは、次にあげる身のまわりの環境についてどのように感じていますか。

川や池など
親しみを感ずる
水辺空間がある

高い満足度
とは言えない



重要、少し重要：80.9～84.0%



そう思う、少しそう思う：58.5～63.2%

課題解決のための検討 ～よこはま水辺レポート誕生～

- ✓ 現行の環境基準よりも厳しい値を目標に設定しても、市民の満足度向上につながっていない
- ✓ 市民は水がきれいになっていることを知らない、若しくは興味がない
- さらなる水質の向上を求めるのではなく、水質以外の側面からも水環境を評価 → みずしるべの活用
- 評価する主体を市民とすることで現状を知ってもらい、水辺の環境に興味をもってもらおう → 市民参加型
- 市民が評価した水辺環境の現状を情報発信することで、興味がなかった層も巻き込んでいく → 結果のシェア



「よこはま水辺レポート」を開始

【目的】身近な水環境の現状を把握し、
地域住民等の市民に水環境保全に興味を持ってもらうこと

よこはま水辺レポートとは（概要）

01 調査

市民が、水辺のすこやかさ指標（**みずしるべ**）を使って、市内河川の水辺環境を調査

02 報告

調査結果を横浜市に報告

03 シェア

横浜市で結果を取りまとめて公表
→その川の魅力を発信

対象河川：国・県・市の管理に関わらず、
市内の河川ならどこでもOK

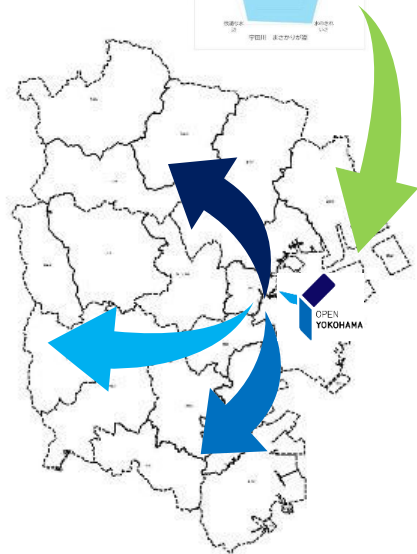
参加対象：グループでも個人でも誰でも参加可能

レポート提出期間：2025年6月30日(月)～2026年1月31日(土)

(2025年度、次年度以降も期間を設けて実施予定)



よこはま水辺レポートHP



よこはま水辺レポート参加方法（調査・報告ツール）

アプリ「水辺へGo！」



- ①アプリをDL
- ②マイデータ
→プロフィール編集
→グループコード
「95929644」
を入力

- ③調査
- ④専用アカウントから
データを回収

調査票

- 紙で調査
→まとめ用のExcelに入力
→メールで報告

電子申請システム

- その場で調査・報告
- ・個人のみ
 - ・レーダーチャートなし



よこはま水辺レポートのこれまでの取組

日付	名称等	場所等	実施内容	参加人数
7月12日(土)	【環境省】笹下川再生プロジェクト「川の学校」	笹下川（港南区）	水辺レポート、生物調査	63人
7月19日(土)	舞岡川ハグロトンボ調査	舞岡川（戸塚区）	水辺レポート	34人
8月1日(金)	はまっ子水道まつり「水の日」ブース	市庁舎アトリウム	啓発	414人
9月25日(木)	【環境省】大岡小学校5年生	大岡川（南区）	水辺レポート、生物調査	30人
9月27,28日(土日)	東京湾大感謝祭	市庁舎アトリウム	啓発、アンケート	692人
10月10日(金)	日下小学校6年生	笹下川（港南区）	水辺レポート	28人
11月4日(火)	根岸小学校3年生	堀割川（磯子区）	水辺レポート	29人
11月7日(金)	まいた公園水辺日和	大岡川（南区）	水辺レポート、啓発	34人
11月23日(日)	堀割川の日	堀割川（磯子区）	水辺レポート、啓発	113人
12月6,7日(土日)	光のぷろむなあと	大岡川（南区）	水辺レポート、啓発	139人

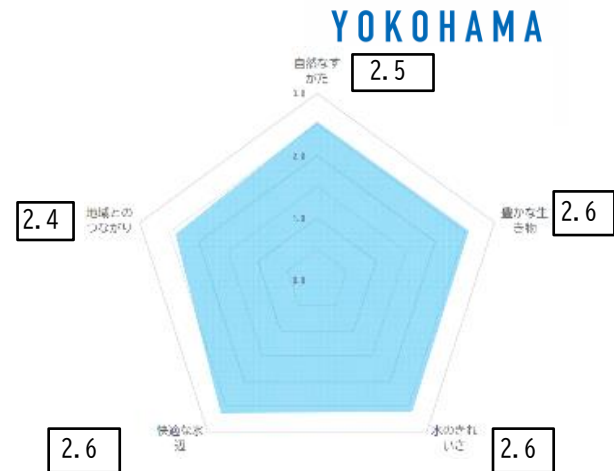
よこはま水辺レポートのこれまでの取組

笹下川再生プロジェクト（63人）

日付：2025年7月12日(土)

場所：笹下川 曲田橋（港南区笹下13付近）

内容：よこはま水辺レポート、生物調査
（環境省 水環境健全性モデル調査）



よこはま水辺レポートのこれまでの取組

大岡小学校5年生（30人）

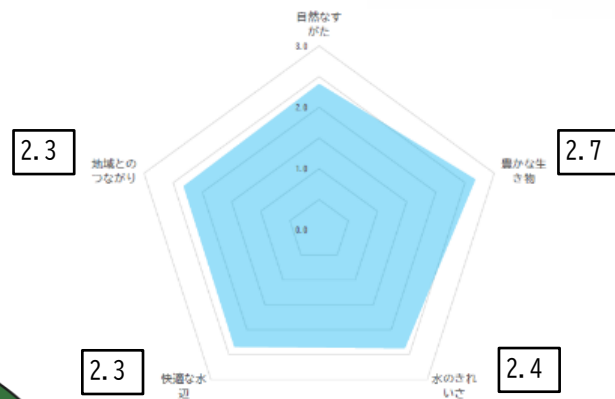
日付：2025年9月25日（木）

場所：大岡川

弘明寺前田公園（南区弘明寺町186-9）

内容：よこはま水辺レポート、生物調査
（環境省 水環境健全性モデル調査）

YOKOHAMA
GO GREEN



参加者からの声

「思ったよりきれいな川だった」との驚きと喜びの声が多くありました

【水質に関する気づき】

- COD値が予想より低くて、透視度計では×印がはっきり見えた。きれいな水だった
- 横浜市の川がきれいだと知って嬉しかった
- 匂いがあると思ったけど、実際は感じなかった

【調査への関心】

- CODパックテストや透視度計で簡単に水のきれいさを測定できたことに驚いた
- 今回の調査はめちゃくちゃ楽しかった
- 他の川も調べてみたいと思った

【生き物に関する発見】

- 多くの種類の魚がいたことに驚いた
- コトヒキという海にいる熱帯魚のような魚が身近な川にいたのでびっくりした
- ハゼの種類の見分け方に驚いた

【環境保全への意識】

- 川で活動している団体に参加したい
- 「川を守りたい」「ほかの人にも教えたいたい」と思った
- 外来種が在来種に及ぼす影響が気になった



今後の展望

～よこはま水辺レポートを成長させていくために～

【行政】

【事業者・市民の水環境への取組】

これまで

規制・指導、未然防止啓発

やらなければならない 

現在

新たな指標の提案
調査協力をお願い

やってみようかな…

これまで + 水辺レポート

興味

癒し

楽しさ

水辺のブランディング・
プロモーションの実施

情報収集・発信

意識変容
行動変容 の促進

今後

サポート

やりたい！

応援するための取組・制度

(自発的な取組)



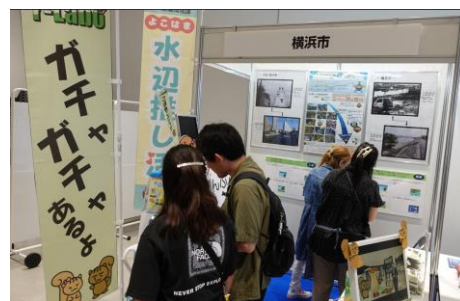
少しずつ動き出しています・・・

◀ 水辺環境のプロモーションを（徐々に）始動
河川に限らず好きな水辺、お気に入りの水辺を
見つける、調べる、シェアする！ → 推し活！

ゆるブログ
「おわんびより」



◀ 「どんぶらこ」 誕生



↑ イベント啓発 ↓



明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

YOKOHAMA

